

セキスイの 建築設備用透明継手

■水道用

エスロン[®]HI継手透明ブルー

■排水用

エスロン[®]透明DV継手

エスロン[®]透明DV-VU継手



スケルトンボディで接合部、クッキリ。建築設備配管の確実なジョイントを実現。

透明継手とカラー接着剤で、接合状態を

給水分野

水道用耐衝撃性
硬質ポリ塩化ビニル管継手

エスロン®HI継手透明ブルー

これまでにない接着強度を誇る、「エスロンHIパイプ・ゴールド+(プラス)」。積水化学ではこの接着強度をより確実に実現するため、接合状況が目視で確認できる、「エスロンHI継手透明ブルー」を開発。接着剤NO.83Sホワイト、NO.20Sホワイトと合わせ三位一体で、確実に強いジョイントを実現します。

接合状態を目視で確認



HI継手透明ブルーには…



エスロン接着剤 NO.83S ホワイト

- 容量:500g、1kg
- 色:ホワイト
- 粘度:500mPa・s



エスロン接着剤 NO.20S ホワイト

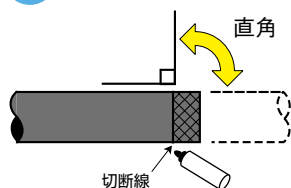
- 容量:500g
- 色:ホワイト
- 粘度:380mPa・s

●接合1箇所当りの塗布量

呼び径	塗布量(g)
13	0.7
16	1.0
20	1.5
25	2.0
30	2.5
40	3.5
50	5.0

施工手順

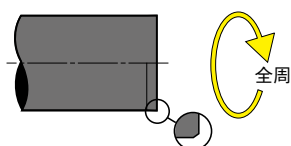
1 管の切断



- 油性ペンなどで切断標線を記入し、塩ビ用ノコギリで管軸に直角に切断します。

▲注意 管が変形したものとやすり傷のついたものは切り除いてください。

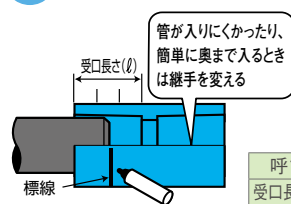
2 面取り



- バリやカエリのないよう、全周を面取りします。

▲注意 原管や鋸切断のまま接合しないでください。

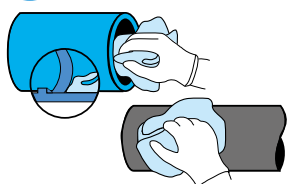
3 ゼロポイントの記入



- 接着剤をつけずに管を挿入します。
- 管が止まる位置(ゼロポイント)が受口長さの1/3~2/3の間にあることを確認し、継手外面にマーキングします。

呼び径	13	16	20	25	30	40	50
受口長さ(ℓ)	26.0	30.0	35.0	40.0	44.0	55.0	63.0
ℓ × 1/3	-	-	-	-	-	-	21

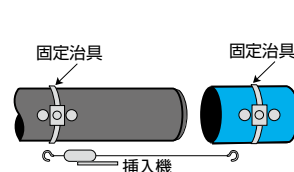
4 清浄処理



- 乾いたウエスで水、土、ほこりをふき取ります。

※特に接合部に油等が付着している場合は、工業用アルコールを少量用いて清浄してください。

5 挿入固定治具の取付け



- 管と継手に固定治具を取付けます。

※呼び径50以下は作業条件がよければ手で挿入可能です。

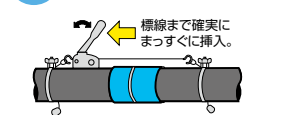
6 接着剤の塗布



- 適量の接着剤を薄く均一に継手の内面、管の外側の順に塗布します。
- 必ずエスロン接着剤NO.83SホワイトまたはNO.20Sホワイトをご使用ください。

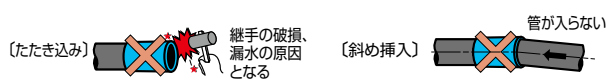
〔塗り忘れ〕× 下側を特に注意

7 管の挿入



- 必ず奥まで挿入してください。

▲注意 挿入は途中で停止することなくすみやかに一気に挿入してください。(ねじらずに挿入してください)

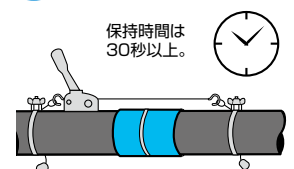


継手の破損、漏水の原因となる

〔斜め挿入〕

管が入らない

8 保持・養生



保持時間は30秒以上。

- 荷重をかけたまま保持します。

▲注意 はみだした接着剤はウエスなどでふき取ってください。

接合の際には必ず HI継手透明ブルー、HIパイプ・ゴールド+(プラス)、エスロン接着剤NO.83SホワイトまたはNO.20Sホワイト をセットでご使用ください。

目視で確認！安全で確実な接合が行えます。

排水分野

排水用硬質ポリ塩化ビニル管継手 (VP 管用)

排水用硬質ポリ塩化ビニル管継手 (VU 管用)

屋内外排水配管の接着接合の安全性を高めた、排水用透明継手。接着剤ブルーの使用で排水管接合部の接着状況が目視で確認でき、接着剤の塗り忘れによる漏水防止に威力を発揮します。

エスロン®透明DV継手

エスロン®透明DV-VU継手

接合状態を目視で確認

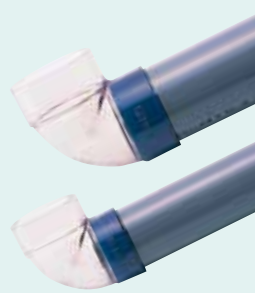
正しい接合状態



奥まで挿入されていない



接着剤の塗り忘れ



透明 DV・DV-VU 継手には…



エスロン接着剤 NO.73S ブルー / NO.75S ブルー-N (低粘度)

- 容量:500g、1kg
- 色:ブルー
- 粘度:ブルー 500mPa・s
ブルー-N 150mPa・s



エスロン接着剤 NO.20S ホワイト

- 容量:500g
- 色:ホワイト
- 粘度:380mPa・s

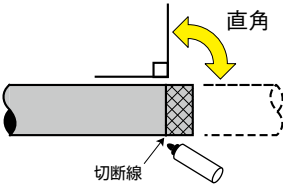
●接合1箇所当たりの塗布量*

呼び径	塗布量(g)
30	2.5
40	3.5
50	5.0
65	6.5
75	10.0
100	15.0

*エスロン接着剤NO.20Sホワイトの適用口径は、呼び径30～75です。

施工手順

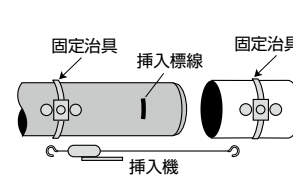
1 管の切断



●油性ペンなどで切断標線を記入し、塩ビ用ノコギリで管軸に直角に切断します。

▲注意 管が変形したものとやすり傷のついたものは切り除いてください。

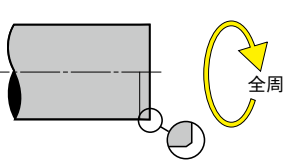
5 挿入固定治具の取付け



●管と継手に固定治具を取付けます。

※呼び径65以上については必ずエスロン挿入機を使用してください。

2 面取り



●バリやカエリのないよう、全周を面取りします。

▲注意 原管や鋸切断のまま接合しないでください。

6 接着剤の塗布

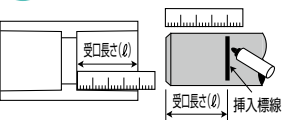


●適量の接着剤を薄く均一に、継手の内面、管の外側の順に塗布します。

必ずエスロン接着剤NO.73Sブルー、NO.75Sブルー-N、NO.20Sホワイトのいずれかをご使用ください。

〔塗り忘れ〕
下側を特に注意

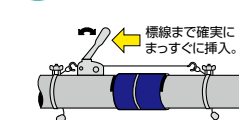
3 挿入標線の記入



●受口長さと同じ長さの挿入標線を記入してください。

呼び径	30	40	50	65	75	100	125
受口長さ(ℓ)	18	22	25	35	40	50	65

7 管の挿入



速やかに

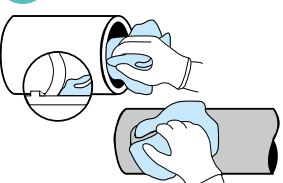
●標線まで確実にまっすぐ挿入します。

▲注意 挿入は途中で停止することなくすみやかに一気に挿入してください。(ねじらずに挿入してください)



継手の破損、漏水の原因となる

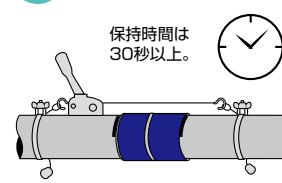
4 清浄処理



●乾いたウエスで水、土、ほこりをふき取ります。

※特に接合部に油等が付着している場合は、工業用アルコールを少量用いて清浄してください。

8 保持・養生



保持時間は30秒以上。

●荷重をかけたまま保持します。

▲注意 はみだした接着剤はウエスなどでふき取ってください。

接合の際には、透明DV継手、VP管、エスロン接着剤 NO.73S ブルー、NO.75S ブルー-N、NO.20S ホワイト

透明DV-VU継手、VU管、エスロン接着剤 NO.73S ブルー、NO.75S ブルー-N、NO.20S ホワイトいずれかのセットでご使用ください。

▲注意 接着剤NO.73Sブルー・接着剤NO.75Sブルー-N(低粘度)は、水道用途には使用しないでください。

品揃え

■ HI 継手透明ブルー品揃え

品名 呼び径	ソケット	エルボ	45°エルボ	チーズ	インサート 給水栓用 ソケット	インサート 給水栓用 エルボ	インサート 座付き給水栓 エルボ	インサート 天座付き 給水栓エルボ	インサート バルブ ソケット	キャップ
13	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
40	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
50	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16×13	○			○	○	○				
20×13	○	○		○	○	○	○	○		
20×16	○			○						
25×13	○			○						
25×16	○			○						
25×20	○			○						
30×13	○			○						
30×16				○						

品名 呼び径	ソケット	エルボ	45°エルボ	チーズ	インサート バルブ ソケット	キャップ
30×20	○			○		
30×25	○			○		
40×13				○		
40×16				○		
40×20	○			○		
40×25	○			○		
40×30	○			○		
50×13				○		
50×16				○		
50×20				○		
50×25	○			○		
50×30	○			○		
50×40	○			○		

■透明 DV 継手・透明 DV-VU 継手品揃え

品名 呼び径	ソケット (DS)		インクリーザ (IN)		45°エルボ (45L)		90°エルボ (DL)		90°大曲りエルボ (LL)		45°Y (Y)		90°Y (DT)		90°大曲りY (LT)		Sソケット (SS)	異径90°エルボ	90°片受エルボ	45°片受エルボ	偏芯インクリーザ	排水用バルブソケット	
	DV	DV-VU	DV	DV-VU	DV	DV-VU	DV	DV-VU	DV	DV-VU	DV	DV-VU	DV	DV-VU	DV	DV-VU	DV-VU	DV-VU	DV-VU	DV-VU	DV-VU	DV-VU	DV-VU
30	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
40	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
50	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○				○
65	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
75	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○			
100	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
125		○									○												
40×30				○									○										
50×30												○		○									
50×40				○	○			○				○		○				○					
65×40				○								○		○									
65×50				○	○							○		○									
65×50×50																							
75×40												○		○									
75×50				○	○							○		○	○	○		○				○	
75×65				○	○							○		○									
100×40												○		○									
100×50				○	○							○	○	○	○	○							
100×65												○	○	○	○	○							
100×75				○	○							○	○	○	○	○		○					

⚠ 注意

- 屋外で保管する時には直射日光を避け、熱気のこもらない方法でシート掛け等を行ってください。
- 継手の変形やよごれを防止するため、屋内保管を原則としてください。特に、高温多湿気下(夏場の車中)は、継手が変形するおそれがあるため、さけてください。
- 材質に悪影響を与える有機化合物(アセトン、シンナー、クレオソート)を吹き付けたり、塗ったりしないでください。
- 管、継手には直接ねじを切らないでください。
- 屋外などで光線が通過して藻の発生が考えられる場合には、遮光テープを巻いてください。
- 標準施工法を守らない場合、所定の接合強度が得られない場合がありますのでご注意ください。
- 低温時の施工では、ソルベントクラック(SC)防止のため配管後に送風機等で接着剤蒸気を排除してください。
- 配管が建物の外周基礎や壁、床等を貫通する際に使用されるシーリング材には、硬質ポリ塩化ビニル管・継手に悪影響を及ぼす可塑剤(フタル酸エステル、DOP等)や有機溶剤(キシレン、トルエン等)を含む物(ポリウレタン系シーリング材等)があります。これらの成分を含むシーリング材は塩ビ管や継手に悪影響を及ぼす恐れがありますので使用しないでください。(推奨品:積水フーラー社製 シリコン系シーリング材、変成シリコン系シーリング材)
- その他注意事項は「建物配管用エスロンパイプ総合カタログ」を参照してください。

積水化学工業株式会社 環境・ライフラインカンパニー

東北支店
設備システム営業所 022(217)0608

東日本支店 建築営業部
東京設備システム営業所 03(5521)0641
関東設備システム営業所 048(646)0160
横浜営業所 045(474)1810
静岡営業所 054(275)0720
甲信営業所 0263(38)1220
東関東営業所 04(7130)0010

中部支店
設備システム営業所 052(957)5303

西日本支店
近畿設備システム営業所 06(6365)4502
中国設備システム営業所 082(224)6251
北陸営業所 076(231)4245
京滋営業所 075(662)3418
四国営業所 0897(57)9125

九州支店
設備システム営業所 092(271)1314

積水化学北海道(株)
建築・ストック営業部 011(737)6330

エスロンタイムズ on the Web
<http://www.eslontimes.com>



専用の管理ページでさらに便利に!
あなただけのエスロンタイムズ
MYエスロン

*印刷のため製品の色調は実物とは異なる場合があります。
*記載事項は予告なく変更する場合があります。

不許転載

1999年 9月 初 版
2017年 6月 改訂11版-2刷

建築設備用透明継手
パンフレット

積水化学工業株式会社
管材事業部

ツールコード
No. 05317
2017. 6. 1TH TX